

JAIJA

Japan Amusement Industry Association

PRESS

発行／一般社団法人日本アミューズメント産業協会
〒102-0074 www.jaia.jp
東京都千代田区九段南3-8-11 飛栄九段ビル8F
TEL03-6272-9030(代表) info@jaia.jp

【今号の主な内容】

- ◎2026年度 JAIJA定時総会
- ◎アミューズメントエキスポ2026
出展社募集締切は、7月1日(水)
- ◎JAIJAプレスに関するアンケートのお願い

6月
2026 June



一般社団法人 日本アミューズメント産業協会 2026年度 定時総会 開催



議決権のある社員の総数-----194名
 総社員の議決権の数----- 9,433個
 出席社員数(委任状によるものを含む)----143名
 出席社員の議決権の総数-----8,709個



日時/2026年6月9日(火)
16時~16時50分

場所/東京會館
(東京都千代田区丸の内)
本館7階「ウイステリア」

田村雅壽会長から川崎寛新会長へ… 新体制スタート 「入会金及び会費規程」改定を決議



川崎寛 新会長



田村雅壽 会長

一般社団法人日本アミューズメント産業協会(JAIA)は6月9日(火)16時~、東京會館・本館7階「ウイステリア」において「2026年度定時総会」を開催した。司会進行=貞国顕事務局長。

冒頭、挨拶に立った田村雅壽会長は、2年間の任期満了を迎え、本総会が最後の職務となることへの感慨をにじませるとともに、2025年度の事業・決算について「エキスポ事業が2期連続で収益を上げたほか、キャッシュレス事業は減価償却負担により会計上の赤字が続いているものの、着実に収益を確保している」として、会員各位の協力に謝意を表した。

そのうえで、議案の一つとなっている入会金・会費規程の改訂に言及。「JAIA発足以来、長らく手をつけてこなかった。経済環境や経営条件が変化するなか、協会を維持していくためには見直さざるを得ない」と理解を求め、最後に「これからも業界発展のため、引き続きご協力をお願いしたい」と呼びかけ、挨拶を締めくくった。

続いて、来賓としてご臨席いただいたお二方からご祝辞を賜った(※3ページ)後、事務局からの出席者数報告で総会が有効に成立することを確認。田村会長が議長となり、議事録署名人として高島省吾理事、藤原徳也理事を指名し、議案の審議に入った。

〈第1号議案〉2025年度事業報告、決算報告及び監査報告承認の件

2025年度事業報告書及び決算報告書に基づき、事務局が2025年度における事業状況について報告した。次いで、増澤武敏監事が「去る5月14日、2025年度の事業報告、当該年度の貸借対照表、正味財産増減計算書ならびに附属明細書、財産目録を監査した結果、適正妥当であることを認める」と監査報告。これを受け、議長が議場に諮ったところ、全会一致で承認された。

〈第2号議案〉「入会金及び会費規程」改定の件

議長が第2号議案を上程し、事務局が資料(※以下)に基づき説明。議長が議場に諮ったところ、全会一致で承認された。

当協会の活動は、会費収入と収益事業による収入とで運営されているところです。収益事業に関しては、キャッシュレス事業は収入が増えてきており赤字幅は改善しているものの、当分の間は、赤字が継続する見込みとなっております。展示会事業は黒字となっているものの、新型コロナ禍のような事態があれば収益がたちまち悪化するおそれがあり、収益事業全体で安定的に黒字を確保するのは困難な状況であります。昨年11月19日に開催された常任理事会において、「長年見直してこなかった会費規程の見直しを検討してはどうか」との提案があり、値上げの是非を含め、各事業部会で検討を行った結果、近年、諸物価、人件費が上昇する中で、協会の安定的かつ持続的な運営を実現するために、会費を20%引き上げることとする方針が示されました。定款第8条の規定により、会費の額については総会で定めることとされていることから、会費の額を変更することについて、総会の決議をお願いするものであります。

〈第3号議案〉任期満了に伴う役員改選の件

議長が第3号議案を上程し、事務局が資料に基づき新理事候補を一人ずつ紹介。議長が議場に諮ったところ、全会一致で承認された。その後、新任理事・監事、本総会をもって退任する理事・監事がそれぞれ挨拶した。

〈報告事項〉2026年度事業計画及び収支予算の件

事務局から2026年度事業計画及び収支予算について資料に基づき説明があった。(※4~7ページに「2025年事業計画」)

議事審議及び報告終了後、田村会長が退任の挨拶を行った。氏は、「この業界でお世話になり42年。皆様のご協力があって、この2年間、大役を果たすことができた」と感謝の言葉を述べ、業界のさらなる発展を祈念して締めくくった。

総会終了後、緊急理事会が開催され、正副会長、専務理事、常務理事、常任理事、名誉顧問が決定した(※3ページ)。17時10分~参加者が再び集まった総会会場にてその内容を事務局が報告、新たな正副会長が就任の挨拶を行った。

警察庁生活安全局保安課 課長 保坂啓介氏



本日は一般社団法人日本アミューズメント産業協会の定時総会が執り行われることを心からお慶び申し上げます。また、皆様におかれましては、平素から警察行政の各般にわたり深いご理解とご協力をいただいていることに対しまして、この場をお借りして厚く御礼申し上げます。

さて、先日、貴協会が調査・公表されたアミューズメント産業界の実態調査によれば、令和6年度のアミューズメント産業界の市場規模はプライズゲームを中心とした需要の拡大等により前年度を大きく上回ったとのことであり、国際情勢に伴う物価高や人口動態の変化による人手不足などの厳しい社会情勢、経済情勢に対処し業界の発展にご尽力されてきましたことに心より敬意を表したいと思っております。

皆様方のご尽力により、近年、アミューズメント施設については幅広い年齢層の方々が訪れる憩いの場となっており、引き続き、健全な営業のもとで誰もが安全で安心してリアルな体験を楽しむことのできる環境づくりが求められていると考えております。

貴協会におかれましては、アミューズメント業界の中核組織として青少年健全育成のための青少年指導員養成講座を開催されたり、また、不適切な製品の流通防止のためのプライズマーク制度を実施したりするなど、長年にわたりゲームセンター等営業の健全化と適正化を図る取り組みを推進されてきたものと承知しており、大変心強く感じております。引き続き、法令に即した営業が行われますよう継続的な研修等を実施していただくとともに、社会貢献活動等の実施を含め、地域社会に根差したアミューズメント施設づくりに一層力を発揮していただくことを期待しております。

最後になりますが、貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝ご多幸を心より祈念申し上げて私の挨拶とさせていただきます。

来賓挨拶

経済産業省製造産業局産業機械課 課長 須賀千鶴氏



本日は一般社団法人日本アミューズメント産業協会の総会にお招きいただきまして、誠にありがとうございます。会員企業や関係者の皆様のご参加をされ、このように会が盛大に開催されましたことを心からお慶び申し上げます。

今の世界情勢ですが、去年の米中対立に加えまして、今年は中東情勢がこのようなことになり、皆様の事業の足を引っ張るような結果になりまして、大変心苦しく思っております。エネルギーや原材料の安定供給を確保するということが、国民生活にとっても経済活動にとっても死活的に重要であるという考えのもとに、政府は毎週のように関係閣僚会議を開きまして、全力投球で様々な物資が足らなくなるような矢継ぎ早に手を打っているところでございます。

石油やナフサなどの石油化学製品は、日本全体として必要となる量は確保できていると考えています。他方、マクロでは供給量が足りているといっても、長いサプライチェーンを複雑に流れていく中で、どうしても供給量に偏りが生じたり、一部で目詰まりが発生したりする事象も日々確認されております。

経済産業省としては、情報提供窓口を常設しまして、そういったお困りごと、ご相談をしっかりと受け止め、サプライチェーンを遡って目詰まり箇所を特定し、一つ一つ解消に取り組んでいるところでございます。皆様にお困りの点がございましたら、経済産業省までご相談いただき、官民が緊密に連携しながらこの苦難を乗り越えていければと思います。

さて、アミューズメント施設は、家族連れでも楽しむことのできる国民的レジャーの場、そして、最近ではクールジャパンを担っていただく場としても多くの方々に親しまれております。貴協会では本年11月にアミューズメントエキスポを開催予定とかがっております。今後も多くの人々がアミューズメント施設を訪れ、業界がさらに発展されることを心より願っております。

最後になりますが、貴協会と本日ご出席の皆様のご発展を心より祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございました。

緊急理事会

日時／2026年6月9日(水)16時50分～17時
場所／東京會館 本館7階「アゼリア」
出席／理事総数21名中出席理事20名
監事総数2名中出席監事2名

第1号議案 会長・副会長の選任に関する件

名和振平理事が議長となり、事務局上程案を協議の結果、全会一致で下記の通り選任された。

代表理事(会長) 川崎 寛
代表理事(副会長) 山下 滋

第2号議案 専務理事・常務理事の選任に関する件

川崎寛会長が議長となり、事務局上程案を協議の結果、全会一致で下記の通り選任された。

業務執行理事(専務理事) 名和振平
業務執行理事(常務理事) 小竹幸浩

第3号議案 名誉顧問・常任理事の選任に関する件

事務局上程案を協議の結果、全会一致で下記の通り選任された。

名誉顧問 里見 治
常任理事 内田慎一 (施設営業事業部長)
常任理事 高島省吾 (遊園施設事業部長)
常任理事 國松 洋



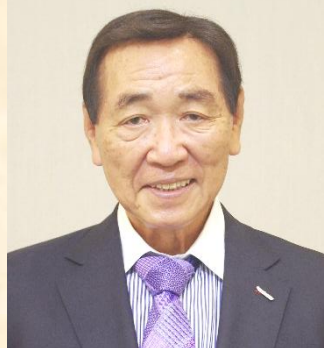
2026年度
新役員

※会長職は1期2年



名誉顧問

里見治



会長

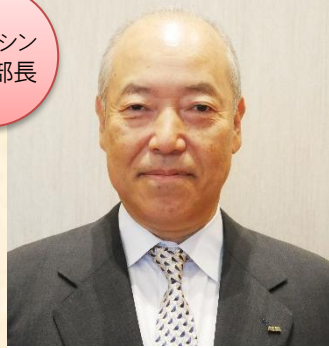
川崎寛



副会長

AMマシン
事業部長

山下滋



(株)セガ 取締役名誉会長 (株)バンダイナムコエンターテインメント 代表取締役社長

(株)セガ フェイク 顧問



専務理事

名和振平

新任

一般社団法人 日本アミューズメント産業協会



常務理事

小竹幸浩

一般社団法人 日本アミューズメント産業協会



常任理事

施設営業
事業部長

内田慎一

(株)友栄 代表取締役社長



遊園施設
事業部長

常任理事

高島省吾

泉陽興業(株) 専務取締役東京支社長 (株)タイトー 執行役員オペレーション統括副本部長



常任理事

國松洋

新任



理事

今泉元秀

(株)カプコン 常務執行役員



理事

上田和弘

(株)アスモ 代表取締役社長



理事

今野創

(株)ソニー 代表取締役会長



理事

大門淳

サンマス・ライド(株) 代表取締役社長



理事
田村 宗弘

システムサービス(株) 代表取締役社長



理事
津口 大輔

(株)プロボックス 取締役社長



理事
長友 伸二

(株)ルリアーク 代表取締役社長



理事
西村 仁志

フリーユー(株) 取締役
ガールズトレンド事業本部本部長兼世界観事業本部本部長



理事
西村 宜隆

(株)コナミアークードゲームス 代表取締役社長



理事
二宮 一浩

(株)GENDA GiGO Entertainment 取締役社長



理事
藤原 徳也

(株)イオンファンタジー 代表取締役社長



理事
二神 達洋

(株)ラウンドワンジャパン 執行役員運営企画副本部長



理事
宮本 和彦

(株)共和コーポレーション 代表取締役社長



理事
良知 昇

三精テクノロジーズ(株) 代表取締役会長



監事
齋藤 浩史

公認会計士



監事
増澤 武敏

加賀アミューズメント(株) 代表取締役社長

退任理事・監事

- 田村雅壽((株)タイトー)
- 柴田 健((一社)日本アミューズメント産業協会)
- 上野 聖((株)GENDA GiGo Entertainment)
- 岡田拓志((株)ゼムス)
- 沖田勝典((株)コナミアミューズメント)
- 功刀榮夫(功刀榮夫税理士事務所 税理士)



懇親パーティー

東京會館
本館7階「サクラ」

2026年6月9日(木)
17時30分～19時

174名参加



挨拶
JAIA 川崎寛会長



来賓挨拶
鈴木隼人衆議院議員



乾杯
JAIA 山下滋副会長



中締め JAIA
國松洋常任理事

懇親パーティーは、川崎新会長の挨拶からスタート。「皆様のがんばりとリアルエンターテインメントの価値の高まりにより好調に推移している」業界の業況に言及する一方、氏は、労働力不足、依然として遅れが見られるデジタル化、製造原価の高騰など、業界全体として様々な課題を抱えているとの認識を示した。また、カテゴリー構成の偏重(プライズの売上に依存)に触れ、「好調な今だからこそ、みんなで知恵を出し合い、新しいサービスや製品を提供すること。私たちの本質はアミューズメントであり、いかにお客様を楽しませるかを忘れないようにしたい」と述べ、業界全体で課題解決に目を向けることの大切さを強調。「業界がさらに魅力的で持続的に成長できるように真面目に楽しみ取り組んでいきたい」として、会員各位に建設的な助言と支援をお願いした。

続いて、鈴木隼人衆議院議員(内閣府副大臣)が来賓挨拶。AM施設(風俗営業)において外国人留学生のアルバイトが認められていないという業界の長年の懸案に関し、若干の進展がみられること(まずは家族滞在の在留資格を有する者についてアルバイトを認める方向で、今後、詳細を検討する。)の説明がなされ、「これからも何かあれば是非ご相談いただきたい」と業界への継続的な支援姿勢を示した。

次に、乾杯挨拶を務める山下副会長が登壇。業界の次世代リーダーを育成していく意向を表明したうえで、乾杯の音頭をとった。

歓談の後、18時40分に國松常任理事が中締め。「皆様のがんばりが業界を支える大きな力になっている」と語り、一本締めを行った。



親睦ゴルフ

2026年6月10日(水) 44名参加
キングフィールズゴルフクラブ(市原市)

2026JAIA定時総会



〈3位〉川崎 寛氏 〈優勝〉松嶋義則氏 〈準優勝〉
(株)バンダイナムコエクス (株)CWパスカ 原 寿成氏
ペリエンス (株)アムジー



JAIA全体事業活動

(1) DX化推進(旧:キャッシュレス決済推進特別委員会)

JAIAコードデータベースを基盤とした業界標準のDXツール(POS・キャッシュレス等)の普及・啓蒙活動を強化し、「現場の実務改善」と「経営の見える化」の実現に向けた事業を推進する。

実務改善を体感できる機会を展示会や地方説明会で提供するなどして中小オペレーターへの導入促進を図るとともに、データベースの拡充、電子帳票化の推進、データベース利用状況の可視化を進める。

また、端末導入の初期負担軽減策としてレンタル・リース活用の検討を行い、業界全体のDX化を包括的に推進する。

なお、委員会名称を「DX化推進特別委員会」へ変更する。

(2) アミューズメントエキスポ事業(アミューズメントエキスポ実行委員会)

業界の活性化とさらなる発展を目指して毎年開催している「アミューズメントエキスポ」を11月6日(金)ビジネスデー、7日(土)ユーザーデーの2日間会期で、東京ビッグサイト南ホール全館にて開催する。また、6日の夜には帝国ホテルにおいて懇親パーティを開催する。

〈初出展企業向けサポート体制強化〉

初出展企業の不安や負担を軽減し、出展希望者の増加につなげるため、初出展者向けのサポート体制の強化について検討する。具体的には、初出展企業向け説明会の開催、個別相談窓口の設置、準備から当日運営までを網羅したガイドライン・チェックリストの提供の他、出展後の振りの返りを通じてノウハウ共有も図ることを想定する。これにより、継続的な出展の促進による展示会全体の活性化につなげることをとする。

(3) 業界実態調査

機器メーカー及び施設営業者などについての実態委託調査を行い、得られた調査結果を「アミューズメント産業界の実態調査報告書」として纏め、会員及び関係諸機関・団体等に配布する。2026年度には、2025年度の実態調査を今秋までに発刊する。

(4) 賀詞交歓会

2027年1月19日(火)、東京プリンスホテルにおいて開催し、会員相互の親睦を図る。

(5) 広報事業活動

① 機関紙JAIAプレスの発行

業界のトップ・ニュースをはじめ、理事会や専門委員会などの開催報告、さらに、各地区本部、府県本部の活動内容、各地区で開催される地域懇談会、店舗管理者研修会などの開催状況、アミューズメントエキスポなどの各種イベントなどの開催状況、行政官庁からの啓蒙活動の協力等を加盟会員に発信し、業界への理解に資するために管轄警察機関をはじめ、地域団体や関係諸機関に配布する。

② ホームページならびにSNSでの発信

アミューズメント業界の楽しさや現状を広く一般に理解してもらうため、「JAIAホームページ(URL=http://www.jaia.jp)」を運営し、世界に向け発信する。また、各種メディアでの業界関連記事を増やすことを目的に、統計資料や業界・ピック等のコンテンツをホームページを通じてマスコミ向けに提供することで、業界の話題の露出増加を図り、最終的には消費者のアミューズメント産業界への理解促進につながるよう活動を行う。

(6) 規制緩和活動

業界が規制緩和を要望するためには現行法規を厳守していることが前提となる。このことを加盟会員全員が認識し施設運営の健全化に努めている。規制を遵守する一方で、時代の変化に伴い規制内容の変化を求めるなどの活動は、規制緩和委員会において全事業部の協力の下、適切な対応を図るべく活動を推進していく。

AMマシン事業部

1. アミューズメント産業界に関する調査研究

(1) 中長期的な事業計画の策定(AMマシン事業部会一総務委員会)

AMマシン事業部として中長期的に取り組むべき課題の策定を行う。

(2) 景品提供営業のあり方に関する調査研究(AMプライズ委員会)

消費者に適正な景品を適切な方法で提供することを目的として、次の事業を行う。

①「景品提供営業のガイドライン」及び「景品安全確保ガイドライン」等の広告掲載を行うなど周知徹底を図り、景品提供営業の適正化を推進する。

②消費者に適正な景品を提供することを目的として、業界としての適正景品を規定し、該当する旨を表示する「アミューズメントプライズマーク制度」の事業を行う。

(3) 知的財産の確立に関する調査研究

①会員の有する知的財産権の確立、及び保護を目的として特許・意匠等の登録出願の際に必要な上映・商標の使用等、証明書の発行を行い、会員の知的財産権の確立に協力する。

②会員相互の知的財産権に係わる国内外問題を支援するため、研究会・勉強会等の実施に向けた取り組みを行う。

③会員の商品開発及びこれに伴う技術開発に関する情報の蓄積に資するため、業界誌等による情報収集を行うとともに、会員がいつでも閲覧できる環境を維持する。

④特許庁、国際知的財産保護フォーラムとの連携を進め、知的財産の保全に関する情報収集を行う。

(4) AM機の健全化及び啓蒙に関する調査研究(AM倫理委員会)

①アミューズメント機械の健全性を保ち、消費者に適正なアミューズメントマシンを提供するための表示マーク制度を「健全化を阻害する機械基準」に基づいて運用し、健全な機械の製造、販売及びオペレーションが適切に行われるよう表示マーク制度の啓蒙活動を行う。

②アミューズメントエキスポ等の機会を利用して、表示マーク制度の業界内外への啓蒙活動を行う。

③アミューズメント施設への「健全化を阻害する機械基準」の啓蒙活動を行う。

2. アミューズメント産業界に関する技術の開発研究・標準化の推進

(1) 関係法令等の検討作業への協力(AM技術委員会)

安全・安心なアミューズメントマシンを消費者に提供するため、国が行う技術的な関係法規や基準等の検討を行う各種委員会に委員を派遣し検討作業に協力するとともに、会員企業に速やかに情報提供を行う。

(2) JIS規格の策定事業(AM技術委員会一電安法対策部会)

当協会が改正発行を行い2018年5月に国の整合規格に採用されたJIS「家庭用及びこれ1に類する電気機器の安全性—第2-82部:サービス機器及びアミューズメント機器の個別要求事項」について、内外関係規程の改正状況の情報収集を行い、必要に応じ改正に向けた検討作業を行う。

(3) 安全ガイドラインの改定(AM技術委員会)

①旧JAMMA(日本アミューズメントマシン工業協会)が作成し、2009年発行の第4.1版を最後に改訂されていない「アミューズメントマシンの安全確保ガイドライン」について、未だに唯一の製品安全ガイドラインとして利用している会員企業もある一方で、最後の改定から15年を経て昨今の状況に合致なくなっている状況から、内容を見直し、新たにJAIAのガイドラインとして作成し、会員企業に周知することとする。

②旧協会が制定した各種の技術基準やガイドライン等を誰でも見られるよう協会公式ホームページに掲載する。

(4) アミューズメント機器の電気信号に関する規定の策定

①キャッシュレス端末の取り付け作業の効率化を図るため、コインパルスやペイアウト信号などの電気信号に関する技術電気信号に関する規定を新たに策定する。

②海外製品の利用が増えている現状を踏まえ、海外メーカーにも呼びかけてアミューズメント機器の電気信号に関する規定を新たに策定する。

3. アミューズメント産業界に関する情報の収集及び提供

(1) アミューズメント文化の振興

①消費者に適切なアミューズメント機器を提供するため、行政機関や関連団体等からの各種情報の収集に努めるとともに、会員への周知徹底を図る。

②消費者に対し、アミューズメント機器の楽しさやアミューズメント業界の現状を広く一般に理解してもらうため、展示会等の機会を利用してマスコミに向けた業界動向、協会活動等についての情報発信を行う。

③協会ホームページ等を通じて省庁からの連絡等をはじめとした各種情報の提供を速やかに行い、会員の事業推進のサポートを行う。

④長期に亘り低迷を続けるメダルゲームジャンルについて調査研究を行い、ジャンルのてこ入れを図るとともに、活性化を行う。

(2) アミューズメント文化の海外への情報提供等

海外のアミューズメント市場の拡大を目的とし、会員企業が展開を行う際のリスク軽減に向けた方策や市場動向に関する情報を収集し、会員に提供する。

また、日本のアミューズメント製品の海外における競争力強化や、良質な海外製品の日本市場への導入に資するため、海外の実状視察会の開催を検討するほか、海外展示会(中国AAA、広州GTIなど)の情報を収集し、結果を会員に報告して情報共有を行う。

(3) アミューズメント機器の適正使用に向けた情報の収集

アミューズメント機器について、メーカーが推奨していない改造や工

ミューラー筐体の使用に関して、エンドユーザーから情報を収集する窓口「AMマシンの窓口(仮称)」を設置し、収集した情報をメーカー各社へ伝達する。

(4) 会員へ情報発信方法の見直し

協会活動や各種の調査成果等が、必ずしも会員に認知・活用されていない現状を踏まえ、会員への方法発信体制の見直しを検討する。協会紹介コンテンツや既存の情報発信手段を起点として、会員限定情報や活動成果がより分かりやすく、適切なタイミングで届くよう、情報の届け方や運用方法の改善を検討する。これにより、会員に協会活動の価値をより明確に伝えることで、会員満足度の向上を目指すこととする。

(5) 会員資格の可視化

協会会員であることを対外的にわかりやすく示す手段について検討し、会員資格の可視化を図る。具体的には、協会のロゴや会員証、ステッカーを会員企業が活用できる仕組みを構築し、統一デザインにより、名刺やウェブサイト、店舗等においてこれらを表示できるよう環境整備を行うことで、協会会員であることの信頼性向上につなげることを推進する。これにより、会員のロイヤリティ向上や協会の認知向上を図るとともに、協会活動の存在意義を業界内外に発信することとする。

(6) 会員限定データの提供

会員企業の事業活動を支援するため、会員限定で業界データ等をいち早く提供する仕組みの構築を検討する。具体的には、実態調査や展示会関連アンケート等の結果について、提供時期や提供方法を見直し、会員がより活用しやすい形でフィードバックを行うことを目指す。また、過去の調査結果や事例について、蓄積・整理を行い、必要に応じて参照できる環境整備についても検討する。これにより会員の営業戦略や商品企画に活用できる実践的情報の提供を通じて、会員メリットの向上を図ることとする。

4. アミューズメント産業に関する展示会、講習会、研修会等の開催

(1) 関連法令、協会自主基準等に関する講習会の実施

アミューズメント業界に関連する各種法令や協会の自主基準に関する説明会・講習会等を開催し、会員並びに業界関係者に広く有益な情報を提供する。

(2) 若手向け勉強会の創設(仮称:JAIA塾)(総務委員会)

業界の急速な変化に対応するため、若手・中堅層を対象とした実践的な勉強会「JAIA塾(仮称)」の創設について検討する。委員会活動等に参加しづらい層にも学びと交流の機会を提供し、情報格差や人脈不足の解消を図ることを目的とする。

勉強会は、業界知識や現場ノウハウ、最新事例の共有を重視して、継続的な実施により次世代人材の育成とキーマン発掘を進め、会員満足度向上と業界全体の底上げを目指すものを想定し、内容としては、業界概要や関連法令、安全管理等を扱う基礎講座、先輩社員による実務講演、各社事例共有やグループワーク等を組み合わせ、現場課題や成功事例を共有できる構成とし、講師は会員各社によるローテーション制も検討する。

初年度はモデル的な実施と位置づけ、アンケート等による検証を行いながら継続的な仕組みへの発展可能性を検討することとする。これにより、若手層の交流機会創出と次世代人材の育成を図るとともに、成果をアミューズメントエキスポで実施するなど可視化して、会員満足度向上と協会活動の活性化につなげることとする。

5. アミューズメント産業に関する内外関係機関との交流の促進

(1) 国内関係機関との交流

- ① 経済産業省などの関係官庁及び同省関係団体との交流を行う。
- ② 消費者に適切な映像を提供することを目的とし映像関連の団体と映像表現の倫理に関する連絡会を開催し団体間の情報交換を行う。
映倫管理委員会
(一社)コンピュータエンタテインメント協会(CESA)
コンピュータソフトウェア倫理機構
コンピュータエンタテインメントレーティング機構(CERO)
- ③ (一社)コンピュータエンタテインメント協会、日本eスポーツ連合(JESU)等の関連団体や(一財)デジタルコンテンツ協会等の周辺業界団体との連携を保ち、各種の情報収集を行う。

(2) 海外の業界団体との交流

アミューズメント産業に関する世界各国の法規制や商習慣等に関する情報収集や市場調査を目的として、海外のアミューズメント業界団体と協力関係の強化を図り、交流を促進する。また、各国業界団体が来日した際の表敬対応を行う。

(3) 海外における知的財産権保護の活動

会員企業の有する知的財産権を保護するため、中国、台湾、韓国等の

アジアを中心として、模造行為に対する情報を収集するとともに対応策を検討する。

6. アミューズメント産業に関する登録の推進

(1) アミューズメント機器の表示マーク制度

(AM倫理委員会/AM倫理審査委員会)

アミューズメント機器の健全性を保ち消費者に適切な製品を提供するため、「健全化を阻害する機械基準」に基づく表示マーク制度の周知徹底を図り、健全なアミューズメント機器が製造・販売・流通・営業されるように努める。

(2) AMプライズ表示マーク制度(AMプライズ委員会)

AMプライズの健全性を保ち、消費者に適正なプライズを提供するため、AMプライズマーク制度を適切に運用して健全なプライズが流通するように努める。

7. 前各号に掲げるものの他、この法人の目的を達成するために必要な事業

遊園施設事業部

1. 遊園施設に関する調査研究事業

(遊園企画委員会/遊園技術委員会)

遊園施設に関する建築基準法をはじめとする関係法令の調査研究及び海外基準の情報収集・検討を行うとともに、コンプライアンスの周知徹底を図り、事故防止のための活動を一層強化する。

また、令和4年3月31日公布・施行された国土交通省告示第412号「遊園施設の維持保全に関する準則又は計画の作成に関し必要な指針」の徹底を講習会等を通じて継続する。

2. 遊園施設に関する情報の収集及び提供(遊園企画委員会)

遊園施設に関する部会員間の情報交流及び関係法令の改正等関連情報の提供を行い、会員間の情報交換を行う。また、定期検査報告受付による台数の取りまとめと地域・機種別の統計を行うなど、建築基準法以外の関係法令等についても情報提供を行う。

3. 遊園施設に関する安全対策の調査研究と安全管理講習会の開催(遊園技術委員会)

多様化・高度化する遊園施設においては、日常の点検整備など維持管理面における安全確保と日常営業における運転操作など運行管理面からの安全確保がますます重要になっていることから、技術委員会において、こうした観点からの安全確保のための方策について調査研究するとともに関連法規の改正情報等についての収集を行う。

なお、令和4年3月31日に施行された国土交通省告示第412号「遊園施設の維持保全に関する準則又は計画の作成に関し必要な指針」の周知徹底を継続して行う。

その成果をもとに、会員はもとより遊園地等で遊園施設に関わる全ての関係者を対象に「遊園施設安全管理講習会」を東京において開催する。安全管理講習会では、維持保全や運行管理などの毎年恒例の講義と外部講師を招いた関連した講義を実施する。加えて、行政側との連携を強化し、東京開催では国土交通省から講演をいただけるよう調整を行う。

4. 遊園施設に関する内外関係機関との交流の促進

(1) 遊園施設に関する国内関係官庁及び団体との交流

(遊園企画委員会/遊園技術委員会)

国土交通省、経済産業省、特定行政庁などの関係官庁及び一般財団法人日本建築設備・昇降機センターをはじめとする関係団体との交流、役員・委員の派遣等を行う。

(2) 海外の業界団体との交流(遊園国際委員会)

韓国のKATPA((社)韓国テーマパーク協会)等の遊園施設に関する海外団体との情報交換などの交流を行う。

(3) IAAPAとのミーティング・交流交遊活動

(遊園国際委員会/遊園企画委員会)

アジアやアメリカの国際的な遊園施設団体IAAPAとの情報交換および交流活動を行うとともに、IAAPA開催時には訪問し関係性の強化と連携を模索する。

(4) 東日本・西日本遊園地協会と連携し、「昇降機等検査員の受講要件緩和」に向けたワーキンググループを設置し、国土交通省への提言と緩和の実現を図る。

5. 遊園施設に関する登録の推進

(1) 遊園施設に関する定期検査報告(遊園技術委員会)

建築基準法第12条第3項に基づく遊園施設の定期検査報告制度の調査研究と報告書の代行受付を行う。

- (2) 中小企業等強化法に伴う証明書の発行 (遊園企画委員会)
遊園地用設備に関し、平成26年1月20日に施行された産業競争力強化法に基づく生産性向上設備投資促進税制が終了し、それに代わる新たな制度として「中小企業経営強化税制」の固定資産税関係について、それに伴う証明書の発行事業を行う。
6. 会員との関係強化とメリットの提供
遊園施設事業部に所属いただいている会員企業への情報提供や訪問による要望確認など連携強化を図る。併せてJAIAへの入会メリットを明確にし、既存会員へのメリット提供や新規会員の獲得に向けた足がかりを構築する。
加えて、代理店と連携しゲームセンター寄りになっているアミューズメントエキスポへの出展をいただけるよう仕組みづくりを行う。
7. 前各号に掲げるもののほか、この法人の目的を達成するために必要な事業

施設営業事業部

1. 総説

- JAIA施設営業事業部は、
- (1) AM施設が国民の余暇活動の一翼を担っていることを自覚し、
(2) 青少年の健全育成にかかわる責務があることに留意し、
(3) 地域社会の人々と協調した防犯活動に積極的に参加し、
もって、国民の理解と協力を得て健全な施設営業を推進することを目的として、以下の諸活動を展開する。

2. 一般事業活動

(1) 公益事業活動

① 地域懇談会

地域懇談会は法令の規制緩和に関して重要な意義を有し、長年にわたり全国で開催してきた活動である。2016年6月の法改正においても、本活動の積み重ねが高く評価されてきたところである。

午後6時以降の年少者立入制限については、全国の多くの都道府県で見直しが見直し、現在は岩手、茨城、栃木、鳥取の4県のみが継続対象となっている。これまでの地域懇談会において、ゲームセンターに対する批判的な意見は見られず、業界への理解は着実に深まっているものの、条例見直しについては各地域の事情を踏まえた慎重な検討が続いている状況である。

この状況を踏まえ、2026年度は地域懇談会の在り方を一部見直し、重点県を中心とした戦略的な実施へ移行する。規制が継続している4県においては、行政関係者との意見交換の機会を継続しつつ、地域の実情に応じた対話の深化を図る。あわせて、東京都および大阪府においては、青少年健全育成とアミューズメント施設の関わり方をテーマとした懇談会の開催について検討を継続する。実施時期や開催形式を含めて再整理を行い、より実効性のある形での展開を目指す。今後は、地域の実情を踏まえた丁寧な対話を重ね、業界の健全性に対する理解のさらなる深化を図る。

② アミューズメント・ラブ・エイド

児童養護施設、特別支援学校、老人福祉施設などの方々をアミューズメント施設に招待し、あるいは機器を各施設に持ち込んでアミューズメントに親しんで戴く「アミューズメント・ラブ・エイド(愛の助け合い運動)」の催しは、当会の社会福祉事業の一環として実施してきた。

前年に、秋田、東京、長野、山梨、鳥取、福岡で開催していたプレゼント贈呈型のラブエイド、広島(自社施設への招待)、大分(地元遊園地への招待)で開催している招待型のラブエイドの開催を継続する。これらの活動は、今後、世間への認知を広げていくために「PR TIME」などのプレスリリースを行っていく。

(2) 業界活性化事業活動

店舗活性化推進委員会を中心として、市場活性化のための施策を立案し、加盟会員の経営基盤の拡充に努める。

① 店舗運営能力向上に向けた企画 (研修部会)

店舗運営の活性化にあたっては、店舗従業員のスキル向上のための現場で課題となっている「カスハラ対策の研修」と、エキスポにおいて実施した「アミューズメントスタッフ検定」のオンライン版を作成。JAIA会員企業の研修などにも使えるスタッフ検定資格を企画し、店舗運営の収益向上や健全化の推進を図る。

② オペレーター情報交換会の開催 (若手情報交換部会…新設)

オペレーターの若手を対象に、JAIAへの理解と業界全体の理解を深めていただくための情報交換の場を設ける。隔月にJAIAの会議室で開催。毎回テーマを定めて、各社が発表を行うなど学びを主とした情報交換会を開催し、次世代の人材育成に資する活動を行う。

③ アミューズメント施設のPR企画 (PR部会)

エキスポの主催者事業として実施したクレーンゲーム検定のキルトの貸し出しなど、店頭でのエキスポの告知を含めたプロモーション

企画の検討。ゲームセンターユーザーの裾野を広げる活動を行う。

③ アミューズメントエキスポ主催者事業におけるクレーン検定の開催 (イベント部会)

アミューズメントエキスポで好評であったクレーン検定を開催。昨年以上に楽しんでいただくための規模を拡大して実施する。

(3) 研修事業活動

青少年指導員養成講座

研修委員会の主導のもと、9月9日、10日の両日は東京都において、10月7日、8日の両日は大阪府において、全国防犯協会連合会との共催による青少年指導員養成講座を開催する。本年度の募集は両会場あわせて概ね100名を目標とする。

講座では、「店舗でのトラブル対策」「青少年に対する接し方」などの実務的な問題を取り上げ、これらについてグループディスカッションを行い、繁華街の施設を視察するなどして研修の効果を高める。研修修了者には(青少年アドバイザーの証)及びその資格を明記した名刺を交付し、各施設において指導的な役割を担ってもらい、店舗運営の向上と健全運営の推進に資する。

(4) 健全化事業活動

風適法及び風適法施行条例等の法令を遵守し、健全営業の徹底に努めるため、以下の活動を行う。

① 健全営業の徹底

業界が抱える各種の規制があるが、業界が規制緩和を要望するためには、現行法規を厳守していることが前提となる。このことを加盟会員全員が認識し、施設運営の健全化を徹底する。特に16歳未満の年少者の立入り時間規制(平成28年6月23日施行)については、大半の都道府県条例において保護者同伴の場合の時間規制緩和が行われているところであり、施設運営上での法令遵守を徹底する。

② JAIA会員証の発行

会員企業店舗の一覧表の作成が進んだことを受け、令和8年度「JAIA会員証」を発行し、各社の店舗へ送付する。同時に、会員企業店舗のリストの更新を各社に依頼し全国の会員企業店舗の把握に努める。

③ こども110番

全都道府県全店で展開している「こども110番の家」活動を継続する。行政当局及び全国防犯協会からも感謝されており、洩れなく活動の輪を広げることにより、犯罪から子どもや女性等を守る地域活動に寄与する。

④ 規制緩和の要請

風適法関係の規制緩和等について、法規部と規制緩和委員会と連携し、引き続き、業界の適正運営に資する規制の改正を要望していく。

3. 関係団体との連携活動

(1) 警察庁及び都道府県警察

警察庁との連携を密にし、施設営業上の諸問題に関して協議し、国民的視野に立った規制緩和について意見交換する。
京都府警察本部との連携に関しては、営業にあたっての法律上の問題点などについて意見交換を行い、業界からの要望事項を伝える。

(2) 全国防犯協会連合会

全国防犯協会連合会(全国風俗環境浄化協会)が行う事業活動を積極的に支援し、また連携を密にしてJAIAの活動について説明し理解と協力を求める。青少年指導員養成講座においても、同会の発行する青少年環境に関する本を配布し、青少年指導の社会的活動意義を共有する。

(3) 一般社団法人日本ショッピングセンター協会

施設事業において重要な出店先であるショッピングセンターの状況を把握し、SCにおいて健全なるアミューズメント施設の運営を行えるよう日本ショッピングセンター協会と情報交換を行っていく。また、風適法などの問題に関しても、当協会内だけでなく、ショッピングセンター事業者様からも広く声を集め、規制緩和の活動にも活用していく。

4. 事業部内諸活動

(1) 施設事業部会 (運営委員会)

運営委員ならびにボードメンバーで構成、適宜開催し、JAIA理事会・総会に付すべき案件その他重要な案件について審議する。

(2) 全国情報交換会

全国情報交換会は、2026年10月21日(水)、22日(木)の日程で、鹿児島県で開催する。加盟会員が一堂に会して様々な情報を寄せ合い、業界が抱える諸問題について意見交換するなどして、会員相互の結束を高める。

(3) SC施設営業委員会視察

話題となっているショッピングセンターの視察およびそこに店舗をする当会会員企業の施設を視察し、業界全体のショッピングセンターにおける出店のあり方の意見交換を行うために視察会を開催する。
2027年2月に愛知(ららぽーと安城)で開催を計画する。

名称/アミューズメント エキスポ 2026
 会場/東京ビッグサイト 南展示棟1・2・3・4ホール ビジネス
来場のみ
 会期/2026年11月6日(金)~11月7日(土)
 ビジネスデー 11月6日(金) 10:00~17:00
 ユーザーデー 11月7日(土) 9:00~17:00
 入場料/一般ビジネス来場者…3,000円(オンライン登録制)
 招待ビジネス来場者…無料(オンライン登録制)
 ※出展社による招待
 一般来場者……………1,000~3,000円
 ※アーリー、スタンダード、レイト、学割。小学生以下無料
 主催/一般社団法人 日本アミューズメント産業協会(JAIA)



アミューズメントエキスポ 2026

出展社募集締切、迫る

出展申込フォーム <https://form.run/@amusementexpo2026>

～出展料金～

1小間=3,000mm×3,000mm

出展料/JAIA会員——352,000円

(税抜料金320,000円、消費税額32,000円)

会員外——407,000円

(税抜料金370,000円、消費税額37,000円)

※初出展(過去のジャパンアミューズメントエキスポ(JAEPO)及びアミューズメントエキスポに出展していない)の企業は、1小間目が半額になります。(2小間目からは通常料金)

※4小間以下の出展の場合、ビジネスデー(11月6日(金))のみ出展も可能です。2日間出展の場合と出展小間料金は変わりません。

※「出展料金」に含まれる費用は次の通りです。①基準時間内の小間使用料(基準時間は出展社説明会にてお知らせいたします)、②公式サイトなど主催者側制作物への出展社名などの情報掲載費、③車両証、入館パス等、事務局発行物一式、④基礎小間の基本設備、⑤共用部の誘導表示、施設施工費、⑥会場の天井照明費、基準時間内の空調費、⑦広報宣伝費、企画運営費、会場警備、安全管理費、⑧事務局運営に関する費用。

先月号で既報の通り、アミューズメントエキスポ実行委員会(飯山正義委員長)では、右記の内容で「アミューズメントエキスポ 2026」の出展社を募集。7月1日(水)が、その募集締切日となっている。

～前回からの変更点および展示会の特徴～

- 会場は南展示棟1・2・3・4ホール(昨年度実績、東4・5ホール)となり、階層が上下2フロアに分かれます。
- 「機械・部品・その他」を南1・2ホール(下層階)、「景品・主催者事業等」を南3・4ホール(上層階)に配置する方針ですが、最終的な小間形状の決定や小間位置の割り当てなどは実行委員会にて決定いたします。
- 会期2日間のうち、金曜日をビジネスデー、土曜日をユーザーデーとして開催いたします。
- ビジネスデーご活用でお考えの出展社様に向けて、11月6日(金)1日だけのみの出展枠を設けます。(4小間以下限定)
- 初出展の企業様に限り1小間目の出展料を半額と致します。(過去JAEPO及びアミューズメントエキスポ未出展社)

～主要スケジュール～

| 申込締切 | 出展社説明会 | 入金締切 | 出展品リスト提出締切 | 出展品書類審査 | 搬入・設営日会場検査 | 開催 |
|------------|-------------|-------------|--------------|-------------------------|-------------|-------------------|
| 7/1 (水) | 7/22 (水) | 8/31 (月) | 10/14 (水) | 10/28 (水) 15時~18時 | 11/5 (木) | 11/6(金) ・7日(土) |
| | | | | | | ※11/7撤去 |

「JAIAプレスに関するアンケート」への協力をお願い



JAIAでは、『JAIAプレス』の今後の誌面改善の参考とするため、アンケートを実施させていただくこととしました。

これまでJAIA プレスは、JAIAの活動内容や業界に関する情報をお伝える広報媒体として、会員企業の皆様をはじめ、官公庁や関係団体の皆様にもご覧いただいておりますが、より分かりやすく、有益で親しみやすい誌面とすべく、皆様のご意見を反映させていくことが重要だと考えます。

ご多忙のところ恐縮ではございますが、ご協力いただきますようお願いいたします。

なお、本アンケートは個人や企業を特定する目的ではなく、回答結果はJAIAプレスの誌面改善の検討資料としてのみ活用させていただきます。

【アンケート回答 URL】

<https://forms.gle/v9FR3sKAXDBcxMnCA>

【回答期限】 7月10日(金)

【所要時間】 5分程度



JAIA 2026年度 今後の予定

※7月以降の予定を記載

【施設】…施設営業事業部
【マシン】…AMマシン事業部
【遊園】…遊園施設事業部

| | | | |
|----------------------|------------------------|--------------------|-------------------|
| 2026年 7月10日(金) | エキスポ実行委員会 | 10月23日(金) | 【遊園】親睦ゴルフコンパ |
| 7月17日(金) | 【遊園】技術委員会 | 11月6日(金) ~7日(土) | アミューズメントエキスポ2026 |
| 7月22日(水) | アミューズメントエキスポ 出展社説明会 | 11月19日(木) | 常任理事会 |
| 8月4日(火) | 【施設】運営委員会 | 11月27日(金) | 【遊園】安全管理講習会 |
| 8月5日(水) | 【施設】店舗活性推進委員会 | 12月2日(水) | 理事会 |
| 8月7日(火) | 【遊園】企画委員会 | 12月8日(火) | 【施設】SC営業委員会 |
| 8月18日(火) | 【施設】SC営業委員会 | 12月15日(火) | エキスポ実行委員会 |
| 8月19日(水) | 【マシン】マシン事業部会 | 12月18日(金) | 【遊園】技術委員会 |
| 8月27日(木) | 常任理事会 | 2027年 1月19日(火) | 新春賀詞交歓会 |
| 9月2日(水) | DX化推進特別委員会 地方説明会(福岡) | 1月28日(木) | 【施設】SC営業委員会 |
| 9月7日(月) | エキスポ実行委員会 | 2月3日(水) | 【施設】店舗活性推進委員会 |
| 9月9日(水) ~10日(木) | 青少年指導員養成講座・東京会場 | 2月10日(水) | 【マシン】マシン事業部会 |
| 9月15日(火) | 理事会 | 2月17日(水) | 【施設】運営委員会 |
| 10月2日(金) | エキスポ実行委員会 | 2月 | 【施設】SC施設営業委員会・視察会 |
| 10月7日(水) ~8日(木) | 青少年指導員養成講座(大阪) | 3月5日(金) | 常任理事会 |
| 10月13日(火) | 【施設】店舗活性推進委員会 | 3月10日(水) | 【施設】SC営業委員会 |
| 10月21日(水) ~22日(木) | 全国情報交換会(鹿児島) | 3月12日(金) | 【遊園】技術委員会 |
| 10月22日(木) | 【遊園】懇談会・懇親会 | 3月24日(水) | 理事会 |

◎毎月第1・第3木曜日に「DX化推進特別委員会」を開催 ◎毎月第2木曜日に「DX化事業推進分科会」を開催
◎毎月第1・第3木曜日に「エキスポ実行委員会 企画部会」を開催

施設営業事業部

2026年度
第1回研修委員会

日時／2026年5月19日(火)15時～16時30分

場所／JAIA会議室

出席／委員5名+事務局4名

委員候補者の選定について

研修委員会の新メンバーに関し、委員から2名の推薦があり面談を行ったこと等が報告された。

青少年指導員養成講座について

①受講費用

宿泊なしのプランを新たに設けた前回の受講費を改めて精査。次の通りとすることとした。

〈東京会場〉

・宿泊なし 21,000円

・オリンピックセンター宿泊 26,000円

・東横イン宿泊 31,000円

〈大阪会場〉

・宿泊なし 21,000円

・東横イン宿泊 28,000円

②タイムスケジュール・担当確認

今後の作業スケジュールおよび担当者について、確認・協議を行った。

なお、1日目終了時刻を18時「各班打ち合わせ後に終了とする」、閉講式を16時とし16時30分解散(帰りの便に間に合わない場合は事前連絡することを表記)すること等を決定した。

③申込案内・研修ノートの検討

受講生の作成したレポートをフィードバックする旨、確認書サンプル内に追加表記すること等を決めた。

④その他

変更点修正版を事務局から6月中旬、委員に送付。内容確認の後、7月1日に受講申込開始、8月5日申込締切とすることとした。

2026年度
第1回店舗活性推進委員会

日時／2026年5月19日(火)15時～

場所／JAIA会議室 (リモート併用)

出席／委員15名(うちリモート8名)

+オブザーバー1名+事務局3名

2026年度委員会体制について

貞国委員長が、4月1日付でJAIAへ出向となったことに伴い委員長を退任する旨、説明。委員長選出については委員変更とは異なり一定の手続きが必要となるため、今後調整を進めることとなった。

また、本委員会は若手中心メンバーで新たな取り組みを推進すべく発足した経緯があり、今後も若手人材の参画・育成を意識した委員会運営を継続していく方向性が共有された後、今年度のメンバーとその担当部会(イベント部会、PR部会、研修部会)を確認した。

2026年度活動方針について

①若手情報交換会の企画

若手店長層の育成、業界定着支援のための交流・教育・コーチング機会の必要性が提起され、各種交流企画(エリア別交流会、テーマ別勉強会、懇親会等)の可能性について意見交換。名和参与から、自由闊達な議論を今後の事業計画へ積極的に反映してほしいとの意見が出された。

②研修委員会との役割分担

貞国委員長より、研修委員会は青少年指導員養成講座の継続実施、店舗活性推進委員会は現場課題に即したテーマ型研修の実施という役割分担が望ましいとの方向性が示された。

テーマ型研修については、店舗現場において現在困っている点をアンケート等で把握、テーマ設定に反映させる必要性が意見として出された。

③スタッフ検定

方向性を明確にするため一旦整理が必要との意見が出され、検討することとした。

④SNS・情報発信

店舗SNS活用、若手による情報発信、JAIAプレスとの連動などについて今後検討していくべきとの意見が出された他、交流会・研修会等の様子を情報発信へつなげる取り組みについて意見交換を行った。

その他

①倉庫型店舗について

地方を中心に倉庫型店舗が増加している状況について共有。

また、高時給化、人材流動、若手店長層の流出など、運営環境の変化についても意見交換を行った。

②法規制・運営情報共有について

キッズカード、所轄対応、運営基準、規制運用等に関し、所轄ごとの差異や運用実態に関する情報共有の必要性について意見が出された。

③アミューズメントエキスポについて

貞国委員長より、アミューズメントエキスポ2026に関し、出展募集状況、図面作成、会場構成等を踏まえ、8月委員会以降に具体的な施策を詰めていく予定であるとの説明があり、例年より開催時期が早いことから、準備スケジュールを前倒して進める必要があるとの認識が共有された。

④次回委員会について

第2回店舗活性推進委員会は、2026年8月5日(水)15時～開催予定とする。

第76回 “社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

<https://www.moj.go.jp/content/001435530.pdf>

法務省主唱の「社会を明るくする運動」は、「すべての国民が犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、新たな被害者も加害者も生まない犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動」。今回のテーマは「保護司をはじめとする更生保護ボランティアを広く知ってもらおう」。

中央推進委員会並びに都道府県推進委員会及び市区町村等を単位とする地区推進委員会により推進。中央推進委員会は、官公庁（最高裁判所、内閣府、警察庁、経済産業省、国土交通省など20）をはじめ各種団体等で構成されており、経済・産業団体の1つとして JAIA も加わっている。

7月は、**全国強調月間**です
ポスター掲示等、PRにご協力ください

思ってもみなかった。

保護司になるなんて、

犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ **第76回 社会を明るくする運動** 主催/法務省

こどもまんなか
こども家庭庁

7月は、 青少年の 被害・非行防止 全国強調月間

です。

最重要課題

インターネット利用における
こどもの性被害等の防止

重点課題

1 有害環境への適切な対応

2 薬物乱用対策の推進

3 不良行為及び初発型非行等の防止

4 重大ないじめ・暴力行為等の
問題行動及びその被害への対応

5 再非行(犯罪)の防止

大学生によるネットリテラシー講座

テーマ インターネットの歩き方 ～安全で安心なネット利用へ～

これからネット利用が広がる小学6年生に向け、SNSにフォーカスして使い方・付き合い方について一緒に考えていきます！

講師 名古屋大学 三津 知哉さん
筑波大学 村主 美津さん

※講師の協力は、こども家庭庁ウェブサイト7月中旬に公開予定です。

相談・連絡窓口

少しでも悩んでいたら…
インターネット上のトラブル、
いじめ・薬物乱用など

一人で抱えず
相談しよう

【主催】こども家庭庁 【協力】一般社団法人安心ネットづくり促進協議会、飯塚区立高島第二小学校

詳しくは、こども家庭庁ホームページをご覧ください。
<https://www.cfa.go.jp/policies/youth-kankyou/hikouhigai-gekkann/>
※SNS掲載の際は「#青少年の被害・非行防止」をつけてください。

こどもまんなか
こども家庭庁

令和8年度 「青少年の被害・非行 防止全国強調月間」

https://www.cfa.go.jp/assets/contents/node/basic_page/field_ref_resources/a6546e3b-4ff3-421f-b2aa-24a82f2efe6c/eb9d36e0/20260617_policies_youth-kankyou_hikouhigai-gekkann_18.pdf

学校が夏休みに入る毎年7月に、こども家庭庁が関係府省庁・地方自治体及び民間関係団体と連携しながら、総合的な被害・非行防止活動を展開する取組。協賛団体には JAIA も名を連ねている。

今年度の最重要課題は「インターネット利用におけるこどもの性被害等の防止」。重点課題として「有害環境への適切な対応」「薬物乱用対策の推進」「不良行為及び初発型非行等の防止」「重大ないじめ・暴力行為等の問題行動及びその被害への対応」「再非行(犯罪)の防止」の5つがあげられている。

DX化推進特別委員会の活動報告

JAIAコードデータベースの登録状況について

データベースを活用すれば、商品情報の確認や JAIA コードでの発注、納品、在庫確認が可能となり、オペレーション業務の効率化につながります。

プライズメーカー各社の景品カタログでは JAIA コードの記載が進んでおり、データベースとのリンクが始まっておりますので、データベースの内容を是非一度、ご確認ください。

また、DX化推進特別委員会ではアミューズメント施設において、一般商品が景品として活用されている実態を踏まえ、JANコードのデータベースへの取込を検討しております。まもなく、その方向性を発表させていただきます。

事業者登録／55社(前月比±0)
店舗登録／398店(前月比+9)
AM マシン登録／349商品(前月比+22)
景品登録／79, 226商品(前月比+1, 745)



〈JAIAデータベースサポートページ〉
<https://jaia.jp/dlsupport/>

＜商品選択、発注時にデータベースを活用できる会員一覧＞

株式会社エイコー 株式会社コナミアークードゲームス システムサービス株式会社
株式会社セガ フェイブ 株式会社タイトー 株式会社 BANDAI SPIRITS 株式会社フリー

データベースの掲載情報確認、利活用には、利用登録が必要です。上記HPを参考にしてHP内の登録フォームからお申し込みください。

DX化推進地方説明会(福岡)開催概要

「プライズフェア福岡」と同会場の博多国際展示場にて、オペレーターの皆様の業務効率化とキャッシュレス対応を後押しする「DX化推進地方説明会」を開催いたします。

今回は従来のセミナー形式を刷新し、来場者の皆様が“いつでも自由に・短時間で”立ち寄れる新しい運営モデルへと生まれ変わります。フェアへお越しの際は、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

開催日時・場所

＜日 時＞ 2026年9月2日(水) 各メーカーブース開場時間中、終日実施
＜場 所＞ 博多国際展示場 2階 会議室(※プライズフェア会場は4階となります)

ここが新しい！3つのポイント

- ◎ **タイパ重視の「ローテーションプレゼン」**
時間を固定した長いセミナーはありません。1回15～20分程度のコンパクトなミニプレゼンを、30分間隔で終日繰り返し実施します。ご都合の良いタイミングでいつでも聴講可能です。
- ◎ **見て触れる「実機デモ&個別相談コーナー」**
スマホやタブレット、スキャナー等を活用したシステムの実機デモを常設。また、今秋スタート予定の「DX 端末リース制度」や設置環境に関する具体的なご相談に、専門スタッフがその場でお答えします。
- ◎ **後日じっくり見られる「アーカイブ配信」**
当日会場にお越しただけの方や、もう一度内容を確認したい方向けに、後日ウェブ上で視聴可能な録画配信(アーカイブ配信)を予定しています。

『JAIAプレス』発行をメールでお知らせします



JAIAプレス編集部では、JAIA会員に、【JAIA通信】として『月刊JAIAプレス』発行のご案内をWEB公開と同時にしています。店舗単位・営業所単位での登録もOKです。メールアドレスを下記アドレスにご連絡ください。

DX化推進特別委員会 活動報告

～アミューズメント産業の未来を創るデジタル変革(DX)への挑戦～

一般社団法人日本アミューズメント産業協会(JAIA)の「DX化推進特別委員会」では、業界全体の持続的な発展と現場の負担軽減を目指し、現在直面している実務課題の解決と具体的な事業施策を精力的に進めています。本稿では、直近の第4回・第5回事務局全体会議において議論された最新の活動および事業状況を報告いたします。

① 現場負担を軽減する「JANコードのデータベース統合」

当委員会では、アミューズメント専用景品や店舗で扱う一般商品の情報をワンストップで参照できる仕組みの構築を進めています。これにより、オペレーターの皆様の商品管理業務を大幅に効率化するとともに、新興運営勢力の協会への参入・囲い込みを促す基盤を整えます。

年度内の運用確立に向け、現在 GS1ジャパンとの連携によるデータ有用性の検証体制の構築およびサンプルデータの精査を進めています。

② キャッシュレス化を後押しする「DX 端末リース事業」

中小オペレーターの皆様におけるキャッシュレス決済端末やPOS端末(総称:DX端末)の導入ハードルを低減するため、今秋の制度立上げに向けた準備を推進しています。

大手リース事業者(JECC社)との業務委託契約の締結に向け、実務手続きの迅速化とリスク管理の適正化を両立させた包括的な秘密保持契約(NDA)のスキームを再調整しており、会員の皆様がスムーズに活用できる環境づくりに注力しています。

③ 地方説明会(福岡)の開催概要刷新:タイパ重視の運営モデルへ

2026年9月2日(水)に博多国際展示場2階にて開催される「地方説明会(福岡)」は、併催される「プライズフェア福岡」との相乗効果を最大化するため、開催コンセプトを大幅に刷新いたします。

【常設展示・ローテーションプレゼン方式】

従来の時間を固定した長いセミナー形式を廃止し、来場者が都合の良いタイミングで自由に立ち寄れる形式を採用。1回15～20分程度のミニプレゼンを30分間隔で終日繰り返し実施します。

【実機デモと個別商談エリアの設置】

協力会社主導のもと、スマホやタブレット、スキャナー等を活用した実機デモや、リース制度・設置環境に関する個別相談ブースを常設し、専門的な提案をスムーズに行える環境を整えます。

【アーカイブ配信の決定】

当日会場にお越しいただけない方々に向けて、後日ウェブ上で聴講可能なアーカイブ配信(録画配信)を行うことも決定いたしました。

④ キャッシュレス市場の動向

直近の経済産業省の発表によると、国内のキャッシュレス決済比率は58%程度まで上昇しており、特に電子マネーからコード決済(QRコード等)へのシフトが顕著に見られます。ユーザーの間でも少額決済におけるQRコード利用が定着しつつあり、ゲームセンター等のアミューズメント現場においても、今後の店舗経営においてコード決済への対応と業務効率化は必要不可欠な要素となっていきます。

今後も、メーカー・オペレーター・システム事業者が一丸となり、業務効率化と新たな価値創造につながるデジタル化を力強く牽引してまいります。

第4回 DX化推進特別委員会 事務局全体会議

日時/2026年6月4日(木)16:00～17:00

開催方法/Teamsによるオンライン開催

参加者/21名

第5回 DX化推進特別委員会 事務局全体会議

日時/2026年6月18日(木)16:00～17:00

開催方法/Teamsによるオンライン開催

参加者/22名

事業推進分科会:現場重視のスピード改革と実務インフラの整備

一般社団法人日本アミューズメント産業協会(JAIA)の「DX化推進特別委員会」のもとに設置された「事業推進分科会」では、オペレーターやメーカー、システム事業者の実務担当者が集まり、現場に即した迅速な意思決定を行っています。直近の第2回分科会において進展した、主要事業の具体的な取り組みについて報告いたします。

第2回 DX化推進特別委員会 事業推進分科会

日時/2026年6月11日(木)16:00～17:00

開催方法/Teamsによるオンライン開催

参加者/14名

① 地方説明会(福岡)の開催概要を刷新:タイパ重視の「オンデマンド型」へ

2026年9月2日(水)に博多国際展示場2階にて開催予定の「地方説明会(福岡)」は、併催される「プライズフェア福岡」との相乗効果を最大化し、来場者の貴重な時間を有効に活用していただくため、開催コンセプトを大幅に刷新することが決定いたしました。

② 「DX 端末リース事業」:実務を停滞させない包括的契約スキームへの調整

中小オペレーターの皆様におけるキャッシュレス決済端末やPOS端末(総称:DX 端末)の導入を後押しする「DX 端末リース事業」について、今秋の制度立ち上げに向けた実務上の法務調整を行いました。

提携予定のリース事業者(JECC 社)との間で締結する秘密保持契約(NDA)について、当初案にあった情報開示範囲を見直し、「JAIA 事務局と JECC 社の2者間による包括的契約スキーム」へと変更を主導しました。これにより、会員各社における個別の法務チェックを挟むことによる手続きの長期化・煩雑化というリスクを事前に回避。事業のスピード感を損なうことなく、かつ事務局内での専門知識の相談やトレンド共有は円滑に行える現実的な仕組みを整えました。会員の皆様が安心してスムーズに活用できる環境づくりに向け、実務レベルでの着実な準備が進んでいます。

パチンコ・パチスロ機 4号転用リスト

「4号転用メダルゲーム機に係る倫理基準の運用規定」に基づき、各メーカーから届出のあった機械をJAIA事務局で実査。転用に際し改造が正当に行われているとJAIAが承認した機械を掲載します。
 なお、JAIAでは会員が4号転用メダルゲーム機を製造・販売・オペレーション使用する際に「アミューズメント適合機」マークの表示を義務付けています。

| 提出会社 | 4号メーカー | 機別 | 筐体 | 機種名 | 発行日 |
|-----------|-------------|------|-------------|-------------------------------|-----------|
| (株)東プロ | 三共 | パチスロ | ハイパースロット | L からくりサーカス | 2026/5/22 |
| (株)東プロ | サミー | パチスロ | ハイパースロット | L スマスロ北斗の拳 | 2026/5/22 |
| (株)東プロ | サミー | パチンコ | プロハンター | P 北斗の拳 暴凶星 | 2026/5/22 |
| (株)東プロ | ジェイビー | パチンコ | プロハンター | e フィーバー炎炎ノ消防隊2 | 2026/5/22 |
| (株)東プロ | 大都技研 | パチンコ | プロハンター | P Re:ゼロから始める異世界生活 鬼がかりVer. | 2026/5/22 |
| (株)東プロ | ビスティ | パチンコ | プロハンター | P 新世紀エヴァンゲリオン 未来への咆哮 | 2026/5/22 |
| (株)東プロ | ビスティ | パチンコ | プロハンター | P 新世紀エヴァンゲリオン 未来への咆哮 | 2026/5/22 |
| (株)東プロ | 三洋 | パチンコ | プロハンター | e 大海物語5スペシャル | 2026/5/22 |
| (株)東プロ | 三洋 | パチンコ | プロハンター | P スーパー海物語IN沖縄6 | 2026/5/22 |
| (株)マイنز | 三洋 | パチンコ | ブレイクIIシリーズ | PA 大海物語4スペシャル with アグネス・ラム | 2026/5/25 |
| (株)マイنز | 銀座 | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | パチスロ スマスロ 化物語 | 2026/6/1 |
| (株)マイنز | 銀座 | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | パチスロ スマスロ 北斗の拳転生の章2 | 2026/6/1 |
| (株)アップワード | 山佐 | パチスロ | APRECIE | L モンキーターンV | 2026/6/1 |
| (株)アップワード | ニューギン | パチスロ | APRECIE | L 無職転生 異世界行ったら本気だす | 2026/6/1 |
| (株)アップワード | サミー | パチンコ | APRECIE | e 東京リベンジャーズ | 2026/6/1 |
| (株)東プロ | ジェイビー | パチスロ | ハイパースロット | L かぐや様は告らせたい | 2026/6/2 |
| (株)マイنز | 大都技研 | パチンコ | ブレイクIIシリーズ | P Re:ゼロから始める異世界生活 鬼がかりVer. | 2026/6/8 |
| (株)マイنز | 大都技研 | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | L いざ！番長 | 2026/6/8 |
| (株)サクシード | セブンリーグ | パチスロ | スマートベガス | L スーパーブラックジャックSLDC | 2026/6/8 |
| (株)サクシード | 三共 | パチスロ | スマートベガス | L かぐや様は告らせたい jA | 2026/6/8 |
| (株)東プロ | サポハニ | パチスロ | ハイパースロット | L 吉宗 | 2026/6/8 |
| (株)東プロ | オリンピック | パチスロ | ハイパースロット | L 銭形5 | 2026/6/8 |
| (株)東プロ | サミー | パチスロ | ハイパースロット | L スマスロ北斗の拳 | 2026/6/8 |
| (株)東プロ | ジェイビー | パチスロ | ハイパースロット | L かぐや様は告らせたい | 2026/6/8 |
| (株)東プロ | セブンリーグ | パチスロ | ハイパースロット | L ゴッドイーターリザレクション | 2026/6/8 |
| (株)東プロ | 三共 | パチスロ | ハイパースロット | L からくりサーカス | 2026/6/8 |
| (株)東プロ | オリンピックエステート | パチスロ | ハイパースロット | L ToLOVEるダークネス | 2026/6/8 |
| (株)東プロ | 京楽産業. | パチンコ | プロハンター | e ソードアート・オンライン 閃光の軌跡 | 2026/6/8 |
| (株)東プロ | 京楽産業. | パチンコ | プロハンター | e アズールレーン THE ANIMATION2 | 2026/6/8 |
| (株)マイنز | 京楽産業. | パチンコ | ブレイクIIシリーズ | e アズールレーン2 THE ANIMATION2 超次元 | 2026/6/9 |
| (株)マイنز | ビスティ | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | L パチスロ機動戦士ガンダムユニコーン 覚醒DRIVE | 2026/6/9 |
| (株)マイنز | 三共 | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | パチスロ 新世紀エヴァンゲリオン～未来への咆哮～ | 2026/6/12 |
| (株)マイنز | セブンリーグ | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | スマスロ ゴッドイーターリザレクション | 2026/6/12 |
| (株)マイنز | セブンリーグ | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | スマスロ ゴッドイーターリザレクション | 2026/6/12 |
| (株)マイنز | 三共 | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | L パチスロ革命機ヴァルヴレイヴ2 | 2026/6/12 |
| (株)マイنز | 三共 | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | L パチスロからくりサーカス | 2026/6/12 |
| (株)マイنز | サミー | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | スマスロ北斗の拳 | 2026/6/12 |
| (株)マイنز | 山佐 | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | スマスロモンキーターンV | 2026/6/12 |
| (株)マイنز | 藤商事 | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | スマスロとある科学の超電磁砲2 | 2026/6/12 |
| (株)マイنز | 京楽産業. | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | L アズールレーンTHE ANIMATION | 2026/6/12 |
| (株)マイنز | 大都技研 | パチスロ | ブレイクIIシリーズ | L いざ！番長 | 2026/6/12 |
| (株)マイنز | サミー | パチンコ | ブレイクIIシリーズ | e 北斗の拳11暴凶星 | 2026/6/12 |
| (株)マイنز | 三洋 | パチンコ | ブレイクIIシリーズ | P スーパー海物語IN沖縄6 | 2026/6/12 |
| (株)マイنز | 大都技研 | パチンコ | ブレイクIIシリーズ | e Re:ゼロから始める異世界生活 season2 | 2026/6/12 |
| (株)東プロ | 北電子 | パチスロ | ハイパースロット | S アイムジャグラーEX-TP | 2026/6/12 |
| (株)三田商事 | 山佐 | パチスロ | REACHα シリーズ | L モンキーターンV CE | 2026/6/12 |
| (株)三田商事 | サポハニ | パチスロ | REACHα シリーズ | L いざ！番長 SBB | 2026/6/12 |
| (株)三田商事 | サポハニ | パチンコ | REACHα シリーズ | e 吉宗極乗3000ver L06 | 2026/6/12 |
| (株)三田商事 | サミー | パチンコ | REACHα シリーズ | P 北斗の拳暴凶星 SFPA | 2026/6/12 |
| (株)三田商事 | 大都技研 | パチンコ | REACHα シリーズ | e 押忍！番長 漢の頂 L09 | 2026/6/12 |
| (株)アップワード | サミー | パチスロ | APRECIVE | L 北斗の拳 転生の章2 | 2026/6/12 |
| (株)アップワード | 三共 | パチスロ | APRECIVE | L かぐや様は告らせたい | 2026/6/12 |
| (株)アップワード | オリンピック | パチスロ | APRECIVE | L 主役は銭形5 | 2026/6/12 |

※2026年5月22日(受付番号81以降)～6月12日に発行されたものを掲載。すべて盤面販売。

アミューズメント施設における景品提供営業のガイドライン

2014年3月27日制定 2022年3月1日改正
(一社)日本アミューズメント産業協会 [JAIA]

1. 目的

アミューズメントマシンにより提供される景品についてその種類、内容および営業方法を規定することにより、公正な競争秩序を確立するとともに、景品提供営業さらにはアミューズメント業界の将来に向けた健全な発展に資することを目的とする。

2. 定義

本ガイドラインで規定する景品とは風俗営業適正化法第2条第1項第5号で規定されるゲームセンター等における営業において使用される「遊技の結果が物品により表示される遊技の用に供する遊技設備」で提供される物品をいう。

3. 景品の内容

①景品の価額

景品として提供する物品は小売価格でおおむね1,000円以下のものとする。

小売価格とは、景品専用開発された物品を除き、一般市場における価格とする。

なお、景品専用開発された物品であっても1個あたりの価格はおおむね1,000円以下とする。

②景品の種類

善良な風俗の保持、清浄な風俗環境の保持および青少年の健全な育成に障害を及ぼす行為を防止する観点から、ゲームセンター等における正常な商習慣に照らし適合すると認められる景品に限る。

また、食品衛生法の遵守及び他者の知的財産権を侵害することがないようにすべきである。

以上の点を踏まえ、次に掲げる物品等をゲームセンター等に設置されるアミューズメントマシンにおいて提供される景品として製造・販売・流通してはならない。

- i たばこ、喫煙器具類およびこれらをモチーフにした物品
- ii 酒類 および酒をモチーフにした物品
- iii 医薬品、興奮・めまい・幻覚等の作用を目的とする有機溶剤や成分を含有する物品

- iv 青少年の健全な育成や公序良俗を阻害する内容が印刷または記録された各種メディア（図書、写真、フィルム、ビデオテープ、CD-ROM・DVDなどの記録メディア等）
- v 性的な行為の用に供する物品および性器を模した物品
- vi ショーツ、ブラジャー等の下着類
- vii 金券類および類似品
- viii 食品衛生法に抵触する材料を使用した物品
- ix 偽造ブランド品や偽造キャラクターを使用したもの等、他者の知的財産権を侵害している物品
- x 心身に危害を与える恐れのある物品（レーザーポインター、刃物類）
- xi 動物愛護の精神に反する恐れのある生物

4. 景品提供の方法

- ①クレーン式遊技機等の遊技設備によりクレーンで釣り上げるなどした物品で小売価格がおおむね1,000円以下のものを提供すること。
- ②景品は、あらかじめ表示されている物品と同一のものでなければならぬ。
- ③景品と異なる高額なものをデモンストレーションとして展示してはならない。
- ④カプセル内に品名や記号を記したチケットなどを入れ、これを景品と交換してはならない。
- ⑤提供した景品をもって他の景品と交換してはならない。
- ⑥景品が手渡して提供される仕組みの遊技の場合においても、本ガイドラインの定めるところにより、景品の取扱いをおこなわなければならない。
- ⑦風俗営業適正化法に定めるいわゆる4号営業に用いられるパチンコ機、パチスロ機に類する遊技機、メダルゲーム、ビデオゲーム、フリッパーゲーム機等の遊技機を用いる場合においては、景品を提供してはならない。

5. 附則

このガイドラインは、2022年3月1日から適用する。



ユーザーの声

- このようなご意見アンケートを常設いただければ嬉しいです。休みイスが隅の位置にあると助かります。ゲームのトラブルの知らせをフロントまでが遠いとつらい。(静岡・69歳・♂)
- フードカウンターのようなレストスペースがあるといいです。画面の反射防止用のセパレーターなんかあったらプレイしやすいです。(愛知・21歳・♂)
- このお店はお客さんと距離が近く環境も良く、とても素晴らしいと思っています。是非これからも楽しいイベントや娯楽などよろしく願います。(埼玉・20歳・♂)
- 店員さんに音ゲーマーが欲しい。(栃木・22歳・♂)
- 音ゲーメンテナンスできる店員が常にひとりはいてくれるとありがたいです。(愛知・26歳・♂)
- ゲームセンター全般に言えることですが待ちイスのメンテナンスをお願いします。(埼玉・28歳・♂)
- 音楽ゲームのプレイヤーの立ち位置が平らになっていない場所が数か所あったのが気になりました。(岐阜・29歳・♂)
- ゲーム1台ごとに広めのスペースが確保されているので、並んでもゆとりがもてる。「こんな大会開いてみませんか〜?」というようなPOPがあってもいいと思う(お客さん主体の大会)。(埼玉・27歳・♂)
- 冷房が効いているので、つついあそびに来る。(静岡・71歳・♀)
- スタッフが親切で、本当に良く働いている。楽しく遊ばせていただいているので、お金を使ってもOKです。感謝のみ。(静岡・71歳・♀)
- ゲーム機を向かい合わせで置かないでほしい。音が聞こえる。(静岡・16歳・♂)
- いつも反応の良い機種で、とても助かっています。(静岡・18歳・♀)
- 耳せん販売をお願いします。(静岡29歳♂)
- 子どもが遊べるゲームをもっと増やして欲しい。テーブル、イスが少ない。(石川・35歳・♂)

電子マネー・QRコード決済を1端末で実現!

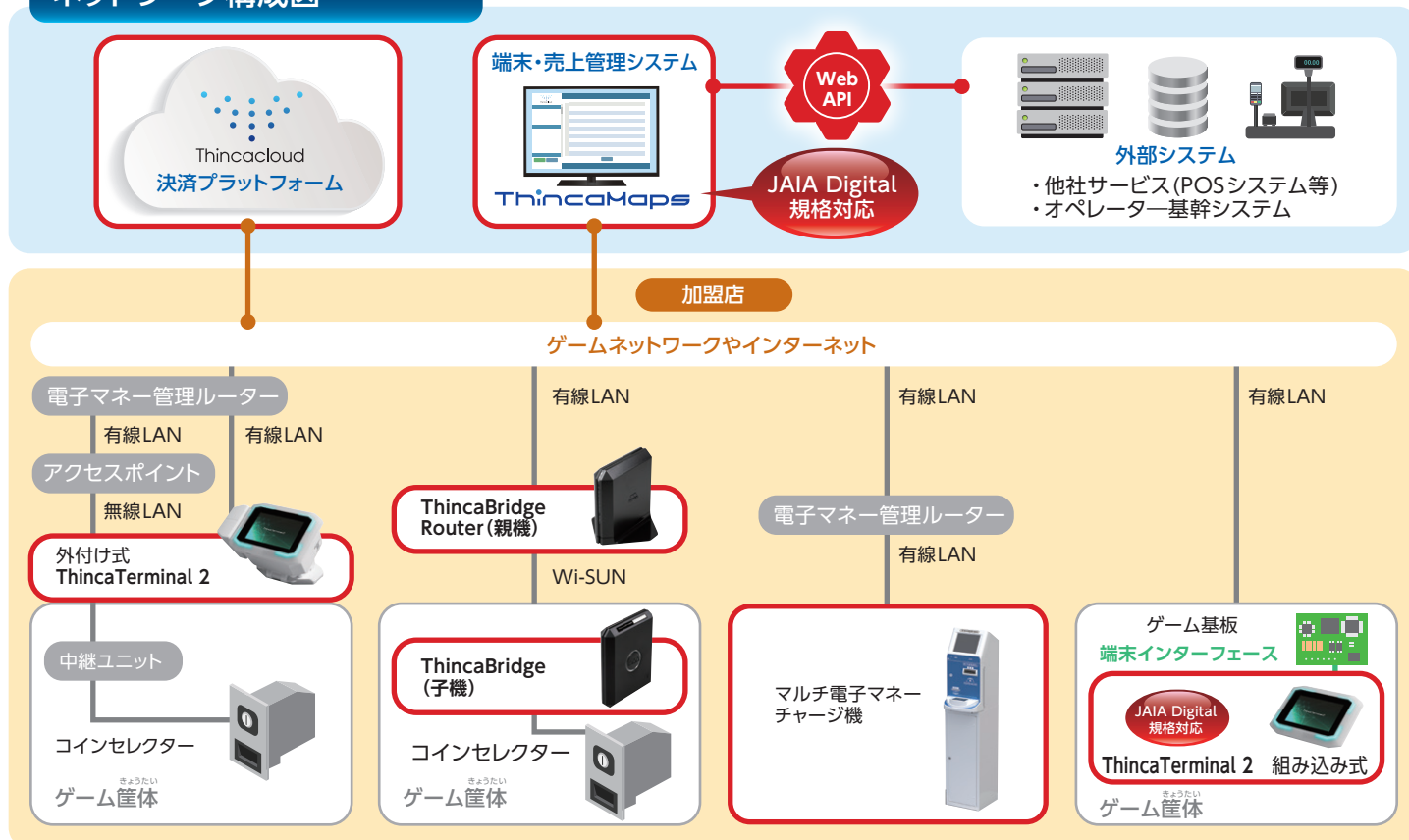
JAIA 推奨端末! ThincaTerminal 2



- 特徴 **1** JAIA デジタル規格に対応
- 特徴 **2** 既設のゲーム機に後付け可能
- 特徴 **3** キャッシュレス決済・硬貨決済
両方の売上データを取得可能
- 特徴 **4** プライズアウト情報を
リアルタイムで把握可能

ネットワーク構成図

□ ...TOPPANエッジ製品・サービス



※記載された製品名などは、各社の登録商標登録商標あるいは商標です。